

2023年8月25日

JR東日本 東北本部

只見線全線運転再開1周年を記念したキハ110系車両の塗色変更について

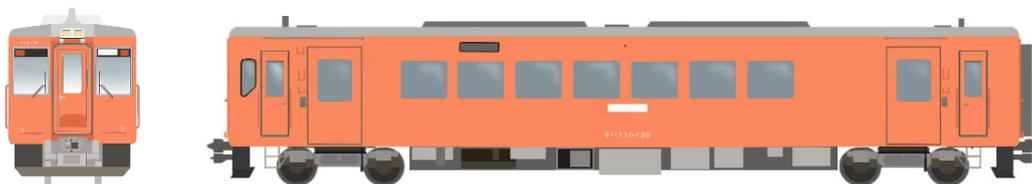
2011年7月、新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けた只見線会津川口駅～只見駅間の復旧工事が完了し、2022年10月1日より只見線は全線で運転を再開いたしました。そこで、只見線全線運転再開1周年を記念して、かつて活躍した車両をイメージした朱色の懐かしい塗装をキハ110系で復刻させます。

これまで実施しご好評いただいた、キハE120形旧国鉄カラー車両ラッピング、キハ110系キハ40系カラーに続く塗色復刻の第3弾になります。

ぜひこの機会に只見線をご利用いただき、復刻カラーの車両をお楽しみください。

1. キハ110系車両の塗色変更概要

- ・対象車両：キハ110-135号機（1両）
- ・運用開始時期：2023年9月
- ・区間：只見線 会津若松-小出間
- ・内容：かつて只見線で活躍していたキハ10・20・40系車両のほか、全国のローカル線で見られた朱色の懐かしいカラーをイメージしてキハ110系車両に再現・復刻いたします。



塗装デザインイメージ

2. 現在運用中の復刻カラー車両について

- ・2022年10月から運用開始 キハE120形車両 キハ45・52形カラー
- ・2022年11月から運用開始 キハ110系車両 キハ40系カラー



キハE120形車両 キハ45・52形カラー



キハ110系車両 キハ40系カラー